

東北被災地からの報告交流会 復興支援バザー開催

2011年3月11日、あの東日本大震災から5年が経過しました。しかし、5年が過ぎた今も、復興は遅々として進まず、未だ被災者は多くの困難に直面しています。

私たち県人権連は、被災した年から現地へ物資を運び、被災地の現状を目の当たりにしてきました。

第5弾目となる今回は、岡山の大勢の方々に東北震災について考える場を設けたいという思いから、東北の被災地で長らく活動されている現地の方をお迎えし、震災当時の思いや現在の復興状況、どのような課題が残されているのかをお話していただきます。また同時に、復興支援バザーや特産品、食品販売を行います。ぜひ、お誘い合わせのうえお越し下さい。



日にち **2016年4月24日(日)**

場所 **労働福祉事業会館**

(旧労金ビル：北区津島西坂 1-4-18)

被災地からの報告交流会

時間: 11時30分～12時30分

報告者: 里木 英人さん

(現在日本共産党
災害対策復興室長)

※長らく宮古市ボランティアセンターで復興支援活動に携わり、県外支援者への現地ガイドを務める。



復興支援バザー／特産品販売

時間: 12時30分～13時30分

洗剤、タオルなどの日用品をはじめ、現地から取り寄せた特産物を販売。また、食品販売コーナー（鯛飯・いなり寿司・サバ寿司など）もあります。飲食スペースを設けておりますので、交流の場としてご自由に利用下さい。

※収益は、震災復興の支援活動に役立たせていただきます。